

テーマ

## 地域のつながりを深めよう

### —花いっぱい運動—

事業実施地区（中学校区名）	吉賀町立吉賀中学校
事業実施公民館等名 （中学校区内にある全ての公民館等）	七日市公民館 朝倉公民館

#### テーマの背景

吉賀中学校区には七日市地区と朝倉地区の2つの地区がある。同じ中学校区にありながら、距離的な問題もあり、両地区の交流の機会は少ない。

そこで、子どもを中心とした2つの地区の交流の場を設定し、地域の「子どもと子ども」「子どもと大人」「大人と大人」のそれぞれが関わる場を設定することで、地域のつながりを深められるように考えた。

#### 実際の取組

#### ふるさとの「ひと・もの・こと」を次世代に伝え、守っていく活動の実施

事業名：花いっぱい運動

##### <取組の概要>

子どもから大人まで一緒にできる活動ということで、花を植え育てる花いっぱい運動をおこなった。地域の子どもと大人と一緒に作業することで交流を深めた。

実施日 平成29年10月25日（水）

場 所 七日市小学校 校庭

参加者 七光保育所、七日市小学校、朝倉小学校、吉賀中学校、吉賀高校  
自治会、地域の各種団体 約170人

内 容 参加者約170人をたてわりで8班に分け、班ごとに自己紹介をした後、一緒に作業した。プランター250鉢にパンジー、ビオラ、ハボタン、ナデシコの花苗750本を植えた。プランターは各学校、公民館、周辺施設（デイサービス、郵便局など）に設置し、地域全体で世話をすることにした。

花植え終了後、地域住民が保育所、小学校、中学校にわかれて一緒に給食を食べる交流給食をおこない、さらに交流を深めた。



3000ℓの土を校庭に運ぶ



プランターに土を入れる



花苗の植え方を教わる



班ごとに分かれて花を植える



協力して作業を進める



交流給食

#### <成果と課題>

##### 【成果】

1. 中学生が土をトラックから降ろし、プランターに入れる姿が見られたり、小学生が花を植え終わったプランターを運び、花に水をあげる姿が見られたりした。他地域・他校種の子どもたちが協力しあう姿に子どもたちどうしのつながりを感じることができた。
2. 子どもたちが積極的に手伝う姿に地域の大人たちが感心し、声をかける姿に大人と子どものつながりを感じることができた。

##### 【課題】

1. 大人は活動の大半を同じ地区どうしでおこなっていたため、他地区での関わりが少なかった。そのため、大人どうしのつながりをつくる仕掛けが必要だった。

#### まとめ

##### テーマに迫るためのポイント

- ・一緒に花を植える活動、交流給食などの関わりをもてる場面を設定したことで、地域の子どもと大人がつながる取組にすることができた。
- ・自治会や地域の団体に参加者集めの声かけをしてもらうようにしたことで、地域の協力を得るとともに、より多くの大人が関わりをもつことができた。
- ・普段は単体の公民館で事業を行う事が多いが、今回は朝倉公民館と連携して活動を仕掛ける事で、公民館どうしのつながりをつくることができた。

##### 今後の展望

- ・「花いっぱい運動」を通して、幅広い年齢や地域が関わりつながりができたのでもっとつながりを増やすために、活動を継続しつつ、他にも保育所や各学校、地域住民が連携できる取組を考える。
- ・他地区どうしの大人の関わりが少なかったなので、大人どうしがつながる仕掛けを考える。